

8月15日 72周年終戦記念日に平和へのうったえ

日本共産党  
木下りつ子  
市議会報告

## おぜき祥子日本共産党岐阜5区

終戦記念日の8月15日、雨模様の中、日本共産党中津川市委員会は、2度と戦争はしない・平和な社会をめざし、市内7カ所で街頭宣伝を行いました。

安倍政権の下、今平和か戦争かの岐路に立っています。

「戦争する国づくり」をすすめ、憲法9条まで変えることを言明している安倍政権。一方市民と野党共闘で東京都議選に見られるように自民党を約半減させ、第1党から転落。

それでもなお、安倍首相は憲法9条に「自衛隊」を追加し、「戦力の不保持」「交戦権否認」で9条2項を空文化させ、海外での武力行使に道を開こうとしています。

国連で核兵器禁止条約が122カ国の賛成で採択。世界は平和と核廃絶に向かって大きく道を開こうとしているのに、被爆国日本政府は、反対する。許せません。

市民と野党共闘を進展させ、来るべき総選挙で、自民・公明政権を過半数以下に減らし、政治を変えようではありませんか。ともにがんばりましょう

請願・陳情の締め切りは  
8月24日12時です

## いよいよ9月議会が始まります。

月日	日	程	月日	日	程
8月22日	火	10時 議会運営委員会	9月19日	火	10時 予算決算委員会
24日	木	12時 「請願・陳情締切」	20日	水	(委員会予備日)
28日	月	10時 議会運営委員会	21日	木	10時 議会運営委員会
30日	水	10時 本会議(初日)	26日	火	10時 予算決算委員会
31日	木	12時 一般質問締切	27日	水	10時 予算決算委員会
9月8日	金	10時 本会議(一般質問)	28日	木	10時 予算決算委員会
11日	月	10時 本会議(一般質問)	10月2日	月	10時 予算決算委員会
12日	火	10時 本会議(一般質問)予備日	3日	火	10時 予算決算委員会
13日	水	10時 総務企画委員会	4日	水	10時 本会議(最終日)
14日	木	10時 文教民生委員会			
15日	金	10時 産業建設委員会			



民報なかつがわ

No.330 2017年8月20日

発行：日本共産党中津川市委員会・連絡木下りつ子TEL090/9262/0092  
日本共産党中津川市委員会の活動などを紹介します。ご意見や感想などお寄せ下さい。

# 産業廃棄物中間処理施設建設反対！ 豊かで美しい自然を守ろう！

2010年に河村産業による産業廃棄物中間処理施設建設問題が、中津川市福岡で急浮上し、その後に住民の粘り強い反対運動が取り組まれました。中津川市から岐阜県への要請などを契機として岐阜県の再調査が行われ、岐阜県知事は、河村産業に対して産業廃棄物中間処理施設設置許可を取り消しました。

これに対し、河村産業は、環境大臣に不服申し立てを行い、環境大臣は、2013年に岐阜県知事の産業廃棄物中間処理施設設置許可取り消し処分を取り消すという採決をくだしました。

地域住民は、この国の不当な判決の取り消しを求めて、岐阜地方裁判所に対して一丸となり訴訟提起し、闘ってきましたが、2017年4月敗訴判決を受けました。

住民にとっては、この一審判決は、住民の意見を反映したものでなく、納得できるものではありません。

この地域は、豊かで美しい自然環境が残る地域です。

住民は、そのもとで穏やかに健やかに生活してききました。河村産業の産業廃棄物中間処理施設は、このような地域の環境を破壊するものです。当面は、名古屋高等裁判所に対して「中津川産廃訴訟の公正な審理を求める署名」を緊急課題として、8月末まで取り組んでいます。現在4万5千筆余の署名が集約されています。引き続き、皆さんのご協力をおねがいます。



## JR東海は、住民の要望に誠意をもつて答えよ！

JR東海による中央新幹線山口トンネル掘削によって発生する土を、田瀬の採石場跡に搬入する計画が公表されて以来、ピーク時には一日300台のダンプカーの通行は沿線住民の日常生活に大きな支障をきたし脅かされるという住民の声を何度もJR東海にとどけ住民負担の軽減措置を取るよう申し入れを行ってきました。いくつかの要望について「検討します」の回答からどう善処されたのか再訪問して、

回答を求めましたが、私たちの意見は取り上げてもらえませんでした。

さまざまな問題をJR東海に提起しても、住民のくらしや安全にそれほど真剣に取り組んではもらえません。

意見交換会の中で出された意見と回答の一部を紹介します。

**質問** ダンプの運行ルートをループ式（一方通行）に出来ないか

**回答** 要望のあった路線については、歩道が整備されていないこと、道幅も狭いことからはずします。

**質問** 阿寺断層の真下を掘る工事だが地震の心配はないだろうか？

**回答** 検査を重ねているから大丈夫です。

**質問** 田瀬の中心地には店舗、医院、民家が集中している。

**回答** 今の交通量のうえに3分に一台のダンプが増えるこれらの店舗、医院、民家への出入りに支障が出るので街頭指導員を配置してほしい。

**質問** 他路線に比べて交通量は著しく多いとはいえない。

**回答** ドライバー教育をしつかり強めていく。等々の意見と回答が出されました。

住民要求になつとくでできる回答が出るまで、これからもJR東海に働き掛けていくことが大切だと考えます

## NPO「おたがいさま」にNHK厚生文化事業団から支援金



福岡で高齢者の外出支援活動をしているNPO

「おたがいさま」が老朽化している自動車を更新に必要な基金を補うために、NHK厚生文化事業団の『わかば基金』に応募することとし、申請書類を提出しました。その結果平成29年度分支援金として、申請253件の内18グループの一つに選ばれこのたび支援金が支給されました。NPO「おたがいさま」はこの基金を活用し早速新車を購入しました。

NPO「おたがいさま」の代表者は、『こつこつと長年の努力が認められ支援金の対象として選ばれたことは大変嬉しい』とかたってみえました。

NPO「おたがいさま」は14年前から福岡地域の高齢者を対象とした自宅から自宅まで、いわゆるドア・ツウ・ドアの外出支援活動をしており、多くの高齢者から喜ばれており、今後も活躍が期待されています。

